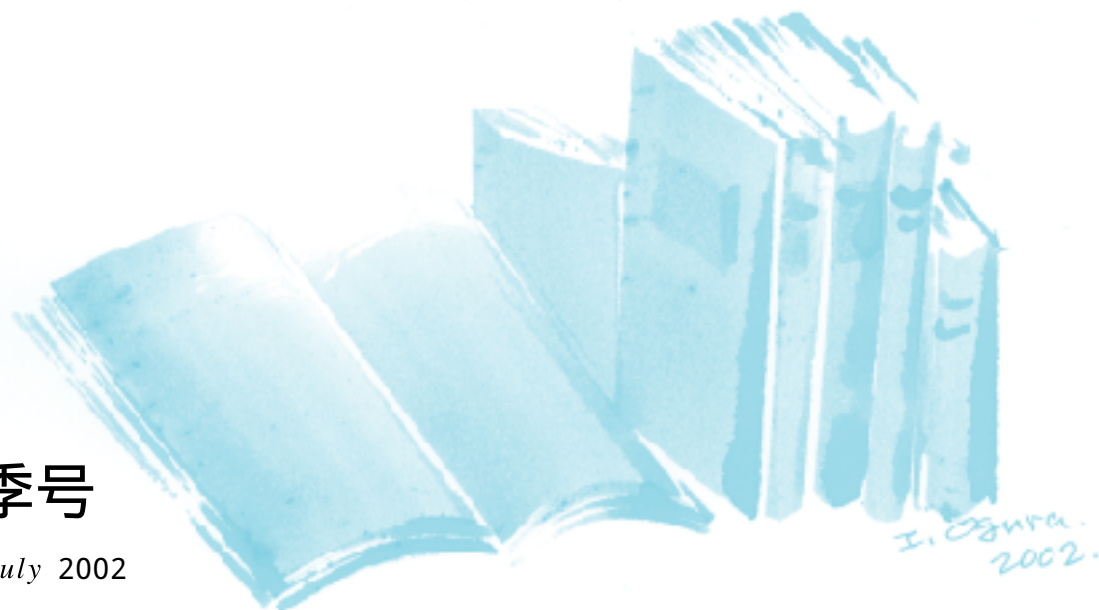


神戸大学附属図書館報

The Kobe University Library Bulletin Vol .12 No.2

夏季号

July 2002



今年度から夏季休業期間が8月1日～9月30日に変更となりました。これに伴い、前期試験期間中の開館時間延長も7月になっています。また、この夏に蔵書点検を行いますので、従来開館していました自然科学系図書館、医学部分館、経済経営研究所図書室も一定期間休館となります。ご注意ください。

なお、図書館報は今号から図書館ホームページよりPDFでもご覧になれます。

目 次

知袋（副館長 岡部孝好）.....	p2
BOOKS・BOOKS自著を語る	
山家悠紀夫（経済学研究科教授）.....	p3
木庭 宏（国際文化学部教授）.....	p3
神戸大学教官著作一覧（平成13年度受入分）.....	p4
神戸大学附属図書館の「いま」：平成13年度統計から	p6
図書目録遡及入力報告.....	p8
平成14年度前期試験期間中の開館時間延長について	p8
電子ジャーナルとコンソーシアム.....	p9
Attention!	
全学図書館夏季利用案内	p10

知 袋

岡 部 孝 好

胃袋のすぐ隣に「知袋」があるということには、医者でも気づいていないひとが多い。食べものは咽喉を下って胃袋に落ちるが、知識もまた咽喉を通過して、知袋に流れ込む。胃袋で揉まれた食べものは、消化され、吸収されて、エネルギーになるが、知袋で揉まれた知識もまた消化され、吸収されて、血となり肉になる。消化が終わると、食べものカスは有形物として排泄されるのに、知識のカスは無臭のガスとなり、音もなく、大気のなかに放出されるから、この知袋の働きは見落とされやすい。

ひとの活力のみなもとは食べもので、腹が減っては戦ができない。ひとの知性のみなもとは知識だから、知袋がカラでは活力が湧かない。だから、知袋がカラになると、知袋が叫び声をあげ、知識の渴望がおきる。知識に対する激しい欲求に突き上げられ、探究心が旺盛になる。家の本棚を掻き回させたり、図書館へ足を運ばせたりするのは、カラになったこの知袋のなせるわざで、カラの胃袋が冷蔵庫を掻き回させたり、ピザ店への電話を急がせたりするのと同じことである。

腹が減っているときは、何を食べてもおいしいし、食べたあとには至福のひとときがある。知識を十分にいただいたときも同じで、知袋が「満腹」すると、知的充足による満足感に支配される。知識に対する渴望はどこかに消え失せ、探究心は鈍る。まぶたが下がって、とろりとした幸せな眠気に襲われるから、本とか図書館など、どうでもよい存在となる。しかし、摂取した知識がこなされて、消化されてしまうと、まともや知袋がカラになって、新しい探究心が湧いてくる。健康な知袋は消化が速く、すぐに知識欲が戻る。

胃袋が萎縮しているひとは、いつも満腹感があって、食欲がない。食べたいという欲求がないと、食べても、食べものは咽喉を通らないし、無理に食べると、吐いたり、下痢をしたりする。知袋が萎縮しているひとも同じで、知識を見ただけでムカついて、知識を受け付けない。無理に知識を呑みこむと、吐き出したり、消化不良を起こしたりする。わるくすると熱をだしたり、目が充血したり、発疹したりする。

胃袋が病的に拡張して、過食症ぎみのひとも多い。四六時中、食べものをガツガツと漁っていて、口に入るものなら何でも胃袋に押し込む。いつも欠乏感にさいなまれていて、大食しているのに、充足を知らない。知袋も病的に拡張すると、みさかいなく知識を貪りたくなって、いじきたない本の虫になる。知識に対する渴望は強烈だが、かわいそうなことに、知袋拡張症のひとには満足感がない。だから、年中、図書館に入り浸ったり、家が傾くほど本を買い込み、本と本の隙間で寝起きをしたりする。

過食症ぎみのひとの食欲を抑え込むのは、おそらくは大変な仕事である。しかし、もっとむづかしいのは、食欲のないひとに、食べてもらうことである。知袋が萎縮しているひととか、前の知識が未消化のまま知袋に残っているひとには、知識欲がない。米粒みたいに縮んだ知袋には、知識のカケラも入らないし、未消化の硬いものが知袋を占めていては、新しい知識が入る隙間がない。知識をたくさん摂らないことには、パイタリティは生まれぬのに、その知識欲がない。知識欲のないひとに本や図書館を勧めるのは、食べたくないひとに、もっと食べよ、これがうまいぞというのと同じだから、効果があるはずがない。しかし、知袋を拡げる薬も、知袋の消化を助ける薬もまだ見つかっていないとすれば、大学の教師としては、無意味なことであっても、本を読み、図書館に行けと、学生たちにけしかけるほかはない。

(おかべ たかよし 副館長：人文・社会科学系担当)

『「構造改革」という幻想』

山家悠紀夫著（岩波書店 2001.9）

日本経済を良くするためには構造改革が必要である、また構造改革をすることによって日本経済は良くなるとの考えが広く受け入れられている。そうした流れに乗って誕生した小泉内閣は、発足当初国民の高い支持を受けもした。しかし、「構造改革」政策によって日本経済が良くなるというのは本当であろうか、そうした点に疑いをもって日本経済の現実を分析したのが本書である。

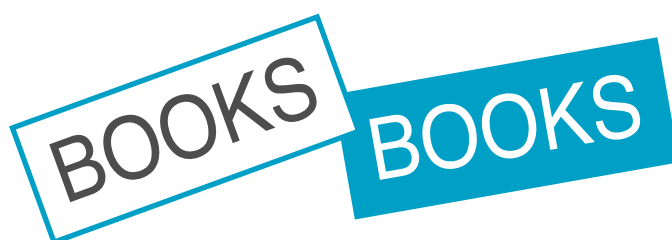
本書はまず、90年代半ばから言われ始め小泉内閣にも受け継がれている「構造改革」がどういふ内容のものかを分析する。そしてそこで言

う構造とはもっぱら供給面の構造を言うこと、構造改革とは、弱肉強食の世界をつくりだすことによって日本経済の供給面を強くしようとする政策であることを明らかにする。そのうえで、こうした「構造改革」政策を進めて行けば、景気はかえって悪くなる、所得格差が広がり、多くの人にとって住みにくい社会になってしまう、等々と予測する。

小泉内閣の支持率は落ちたが「構造改革」への期待はまだまだ強い。一日も早く「構造改革」という幻想から人々が目覚めることが日本の経済社会をこれ以上悪くしないために必要である、というのが本書の結論である。

（やんべ ゆきお 経済学研究科教授）

所蔵：人社系図 5-3-17918



自著を語る

『ハイン - 挑発するアポリア - 』

木庭 宏著（松籟社 2001.7）

人の生き方は三つの要因で決まる。一つはその人の生まれもった能力・資質、一つはその人を取り囲む世界・環境、一つは、その人がかく成りたいと望み、実現せんと欲する生のプラン・プログラムである。複雑に絡み合う前二者の要因が、その人の《生のプラン》を実現すべく協調して働くとき、人の生は円現する（エンテレケイア）。そうしたことはしかしきわめて希有であり、ほとんどの人の生は廃墟のようなもの

だと言ってよい。むろんハインリヒ・ハインも例外ではなかった。とりわけ第二の要因が苛酷であった。ウィーン体制下の保守・反動時代にユダヤ人としてヨーロッパ文化の門を叩かねばならなかったからである。第一の要因、《能力・資質》にしても、彼の場合、自らの《生のプラン》を確定するうえで多面的かつ複雑すぎた。本書は、王政復古時代のドイツの政治・社会・経済状況を詳しく紹介しながら、ハインのアイデンティティの在り方を明らかにし、解けない謎（アポリア）・ハインに迫るものである。

（きば ひろし 国際文化学部教授）

神戸大学教官著作一覧(平成13年度受入分)

平成13年度に図書館に受入した本学教官著作を紹介します。紹介著作は2001年1月以降に出版された、単独著、共著、編著の図書といたしました。今後とも随時紹介していきますので、著作を刊行されましたら図書館へ御寄贈いただきますようお願いいたします。

部局名	著者	書名等	所蔵図書館
文学部	石川禎浩著 佐々木衛他編 岩崎信彦他編 岩崎信彦他編 小椋たみ子他著	中国共産党成立史(岩波書店2001.4) 中国朝鮮族の移住・家族・エスニシティ(東方書店2001.4) 21世紀への橋と扉(世界思想社2001.6) ゲオルク・ジンメルと社会学(世界思想社2001.6) 運動と言語(岩波書店2001.9)	人文科学系図書室 人文科学系図書室 人文・社会科学系図書館 国際・教養系図書室 自然科学系図書館
国際文化学部	魚住和晃著 魚住和晃著 石川達夫著 木庭宏著	現代筆跡学序論(文芸春秋2001.1) 書学拳要(藝文書院2001.5) チェコ語(CD入り)(朝日出版2001.5) ハイネ - 挑発するアポリア - (松籟社2001.7)	国際・教養系図書室 国際・教養系図書室 国際・教養系図書室 国際・教養系図書室
発達科学部	田結庄良昭他著 岡田暁生著 鈴木幹雄著 土屋基規他編 土屋基規他編 今谷順重他編	大阪東北部地域の地質(地質調査所2001.3) オペラの運命(中央公論新社2001.4) ドイツにおける芸術教育学成立過程の研究(風間書房2001.11) 最新学校教育キーワード事典(旬報社2001.12) 教職入門テキスト(エース出版2001.3) 総合的な学習ヒット教材集(明治図書2001.4-5)	人間科学系図書室 人間科学系図書室 人間科学系図書室 人間科学系図書室 人間科学系図書室 人間科学系図書室
法学研究科	阿部泰隆著 浦部法穂他編 岸田雅雄、 近藤光男他編 季衛東著 近藤光男著 近藤光男編 近藤光男他著 三井誠他著 山下淳他著 森下敏男著	やわらか頭の法政策(信山社2001.6) いま、憲法学を問う(日本評論社2001.5) アメリカ商事判例研究(商事法務研究会2001.9) 現代中国の法変動(日本評論社2001.2) 最新会社法(中央経済社2001.2) 現代商法入門(有斐閣2001.5) 金融サービスと投資者保護法(中央経済社2001.9) 入門刑事手続法(有斐閣2001.12) 行政法(有斐閣2001.12) 現代ロシア憲法体制の展開(信山社2001.10)	人文・社会科学系図書館 人文・社会科学系図書館 人文・社会科学系図書館 人文・社会科学系図書館 人文・社会科学系図書館 人文・社会科学系図書館 人文・社会科学系図書館 人文・社会科学系図書館 人文・社会科学系図書館 人文・社会科学系図書館
経済学研究科	浦長瀬隆著 永合位行著 菊池徹著 原正行著 山家悠紀夫著 山口三十四著	中近世日本貨幣流通史(勁草書房2001.6) ヘルダー・ドルナイ化の経済システム理論(勁草書房2001.2) 収穫逡増と不完全競争の貿易理論(勁草書房2001.8) 地球化時代の日本経済(文真堂2001.1) 「構造改革」という幻想(岩波書店2001.9) 人口成長と経済発展(有斐閣2001.11)	人文・社会科学系図書館 人文・社会科学系図書館 人文・社会科学系図書館 人文・社会科学系図書館 人文・社会科学系図書館 人文・社会科学系図書館

部局名	著 者	書 名 等	所蔵図書館
経済学研究科	前田裕子著	戦時期航空機工業と生産技術形成(東京大学出版会 2001.6)	人文・社会科学系図書館
	足立正樹編	福祉国家の転換と福祉社会の展望(高菅出版 2001.4)	人文・社会科学系図書館
	足立正樹他編	社会保障の光と陰(高菅出版 2001.6)	人文・社会科学系図書館
	滝川好夫著	金融マン&ウーマンのための金融・経済のよわかるブック (税務経理協会 2001.1)	人文・社会科学系図書館
	滝川好夫著	金融に強くなる日経新聞の読み方(PHP研究所 2001.7)	人文・社会科学系図書館
	福重元嗣他著 福重元嗣他著	生活協同組合加入率の計量分析(神戸大学経済学部 2001.6) 賃金、フリンジ・ベネフィットと離職行動(神戸大学経済学部 2001.6)	人文・社会科学系図書館 人文・社会科学系図書館
経営学研究科	伊藤嘉博著	コストマネジメント入門(日本経済新聞社 2001.10)	人文・社会科学系図書館
	伊藤嘉博他編	ネオ・バランス・スコアカード経営(中央経済社 2001.6)	人文・社会科学系図書館
	伊藤嘉博著	管理会計のパースペクティブ(上智大学出版会 2001.8)	人文・社会科学系図書館
	加登豊他著	ケースブックコストマネジメント(新世社 2001.9)	人文・社会科学系図書館
	古賀智敏編	経営革新ケーススタディ(東洋経済新報社 2001.7)	人文・社会科学系図書館
	高木雅一著	東アジア論入門(大学教育出版 2001.6)	人文・社会科学系図書館
	國部克彦編	環境会計の理論と実践(ぎょうせい 2001.10)	人文・社会科学系図書館
	國部克彦他著	IBMの環境経営(東洋経済新報社 2001.8)	人文・社会科学系図書館
	櫻井久勝著	会計学入門(日本経済新聞社 2001.3)	人文・社会科学系図書館
	櫻井久勝編	テキスト国際会計基準(白桃書房 2001.6)	人文・社会科学系図書館
	上林憲雄著	異文化の情報技術システム(千倉書房 2001.10)	人文・社会科学系図書館
	正司健一著	都市公共交通政策(千倉書房 2001.10)	人文・社会科学系図書館
	石井淳蔵編	マーケティング(八千代出版 2001.12)	人文・社会科学系図書館
経済経営研究所	西島章次他著	90年代ブラジルのマクロ経済の研究 (神戸大学経済経営研究所 2002.1)	人文・社会科学系図書館
	小西康生他著	地方自治体のIT革命(神戸大学経済経営研究所 2001.2)	人文・社会科学系図書館
	吉原英樹著	国際経営(有斐閣 2001.3)	人文・社会科学系図書館
	吉原英樹他著	英語で経営する時代(有斐閣 2001.9)	人文・社会科学系図書館
	関口秀子他著	日本の主要多国籍企業系譜図 (神戸大学経済経営研究所附属経営分析文献センター 2001.3)	人文・社会科学系図書館
理 学 部	斯波弘行著	電子相関の物理(岩波書店 2001.6)	自然科学系図書館
	松田卓也他著	相対論の正しい間違え方(丸善 2001.6)	自然科学系図書館
	姫野貞之他著	溶液内イオン平衡に基づく分析化学(化学同人 2001.3)	自然科学系図書館
医学系研究科	玉木紀彦他著	Syringomyelia (Springer 2001)	医 学 部 分 館
	春日雅人編	糖尿病のとらえかた(文光堂 2001.10)	医 学 部 分 館
医 学 部	寮隆吉著	ベッドサイドの新輸血学(メジカルビュー社 2001.11)	医 学 部 分 館
	柿川房子他編	がん看護マニュアル(学研 2001.6)	名 谷 分 室
工 学 部	富田佳宏他著	材料の力学(朝倉書店 2001.9)	自然科学系図書館
	荻原剛志著	Objective-C (広文社 2001.6)	自然科学系図書館

神戸大学附属図書館の「いま」：平成13年度統計から

図書館では、各種の統計を取って現状を正しく把握し、サービス改善や将来計画の検討に役立っています。本稿では、利用者の皆さんにも図書館の「いま」を知っていただくため、その一部をご紹介します。

なお、ここに掲げた数値は、全国の図書館を網羅して行われる「図書館調査」（日本図書館協会）に報告しているものです。全国の調査結果は『日本の図書館：統計と名簿』（人社系、人文系に所蔵）に毎年まとめられています。

資料統計

蔵書冊数

7館・室あわせて約290万冊を所蔵しています（経済経営研究所図書室を加えると約320万冊）。最も大きな人文・社会科学系図書館では和書より洋書の方が多く、全体でも洋書が約45%を占めています（全国の国立大学平均は約40%）。ただ、カッコ内の13年度受入冊数を見ると、洋書の比率は約40%となっています。

蔵書冊数(カッコ内は13年度受入冊数)

	人文・社会科学系 図書館	自然科学系 図書館	人文科学系 図書室	国際・教養系 図書室	人間科学系 図書室	医学部分館	名谷分室	合 計
和漢書	554,161 (14,608)	233,854 (3,439)	153,361 (2,616)	329,208 (6,591)	235,166 (4,546)	52,213 (2,085)	41,013 (1,912)	1,598,976 (35,797)
洋 書	661,819 (13,302)	208,565 (5,355)	97,348 (1,417)	152,391 (2,128)	71,912 (1,077)	85,905 (1,745)	6,589 (211)	1,284,529 (25,235)
合 計	1,215,980 (27,910)	442,419 (8,794)	250,709 (4,033)	481,599 (8,719)	307,078 (5,623)	138,118 (3,830)	47,602 (2,123)	2,883,505 (61,032)

所蔵雑誌タイトル数

計約22,000タイトルを所蔵し、年間約13,000タイトルを受け入れています。図書に比べると自然系図書館、医学部分館の比率が高くなっています。

所蔵雑誌タイトル数(カッコ内は13年度受入種類数)

	人文・社会科学系 図書館	自然科学系 図書館	人文科学系 図書室	国際・教養系 図書室	人間科学系 図書室	医学部分館	名谷分室	合 計
日本語	2,028 (1,295)	2,265 (1,830)	2,692 (1,424)	1,152 (764)	1,529 (1,090)	696 (480)	419 (322)	10,781 (7,205)
外国語	5,452 (3,111)	2,481 (1,268)	1,095 (336)	449 (289)	718 (394)	1,371 (600)	129 (77)	11,695 (6,075)
合 計	7,480 (4,406)	4,746 (3,098)	3,787 (1,760)	1,601 (1,053)	2,247 (1,484)	2,067 (1,080)	548 (399)	22,476 (13,280)

利用統計

館外貸出冊数

年間で約23万冊、1日あたり(260日開館で計算)900冊弱が貸出されています。蔵書数の多い人文・社会科学系図書館、学部1、2回生の集まる国際教養系図書室、の順で多くなっているほか、名谷分室で蔵書冊数の3分の1近い貸出があるのが目を引きます。

館外貸出冊数(研究室への長期貸出を含まない)

	人文・社会科学系 図書館	自然科学系 図書館	人文科学系 図書室	国際・教養系 図書室	人間科学系 図書室	医学部分館	名谷分室	合 計
学 生	66,727	32,371	20,538	50,481	14,932	8,207	14,190	207,446
教職員等	7,790	1,155	2,598	2,932	3,125	7,540	1,321	26,461
合 計	74,517	33,526	23,136	53,413	18,057	15,747	15,511	233,907

相互協力件数

膨大な学術情報が日々生産される現代では、どの図書館も自館の資料だけで利用者の皆さんを満足させることはできません。全国的な相互協力ネットワークを通じた文献・資料のやりとりが、図書館業務の大きな部分を占めるようになってきています。

年間で、2万件以上の文献複写(コピーのやりとり)と約2千件の現物貸借(図書のやりとり)が、他大学との間で出入りしています。依頼と受付の比率や文献複写・現物貸借の割合は、館・室によって大きな差があります。

神戸大から他大学への依頼(13年度計)

	人文・社会科学系 図書館	自然科学系 図書館	人文科学系 図書室	国際・教養系 図書室	人間科学系 図書室	医学部分館	名谷分室	合 計
文献複写	2,441	5,167	918	859	3,579	5,472	2,551	20,987
現物貸借	897	60	464	377	172	8	14	1,992

他大学からの依頼受付(13年度計)

	人文・社会科学系 図書館	自然科学系 図書館	人文科学系 図書室	国際・教養系 図書室	人間科学系 図書室	医学部分館	名谷分室	合 計
文献複写	7,766	3,758	907	393	1,593	7,456	254	22,127
現物貸借	1,525	99	272	159	164	23	5	2,247

以上、13年度図書館統計の一部をご紹介しました。これらはいずれも基本的な指標数値ですが、近年は本号9ページでも触れている「電子ジャーナル」などの電子的サービスが急速に発展し、伝統的な

統計指標の持つ意味も若干変化しつつあります。そうした新しいサービスに関わる統計も、いずれ館報上で公開したいと考えております。
(企画掛)

図書目録遡及入力報告

附属図書館では、平成4年度からインテリジェント化経費等により全学蔵書の目録遡及入力事業を実施しています。10年目を終えた平成14年3月末現在、約70万冊が登録されました。

これにより蔵書目録のデータベース化は着実に進み、新規受入図書も含めると、現在、約140万冊が登録済みです。これは製本雑誌等を除く全蔵書の約3分の2を終えたこととなります。

今後、残り3分の1の図書についても順次登録を行っていく予定です。

遡及入力は全館（室）で行われ、その概要は以下のとおりです。（目録情報掛）

《人文・社会科学系図書館》 1945年以降完了。1944年以前洋書入力中。（一部研究室貸出図書等を除く）

《人文科学系図書館》 和書一部を除いてほぼ完了。洋書入力中。

《自然科学系図書館》 完了。（一部研究室貸出図書を除く）

《国際・教養系図書館》 開架図書完了。書庫内図書入力中。

《人間科学系図書館》 1985年以降完了。1984年以前和書入力中。

《医学部分館》 完了。（一部研究室貸出図書を除く）

《名谷分室》 完了。（一部研究室貸出図書を除く）

【平成4 - 13年度附属図書館遡及入力冊数】

		人文・社会科学系 図書館	自然科学系 図書館	人文科学系 図書室	国際・教養系 図書室	人間科学系 図書室	医学部分館	名谷分室	入力冊数 合計
平成4 - 8年度	和書	77,050	8,652	23,552	34,539	15,008	4,070	0	162,871
	洋書	110,902	5,044	18,416	392	3,568	2,795	0	141,117
	小計	187,952	13,696	41,968	34,931	18,576	6,865	0	303,988
平成9 - 13年度	和書	74,817	18,331	26,893	22,038	47,497	0	15,778	205,354
	洋書	137,476	7,369	4,179	27,218	0	0	3,451	179,693
	小計	212,293	25,700	31,072	49,256	47,497	0	19,229	385,047
小 計	和書	151,867	26,983	50,445	56,577	62,505	4,070	15,778	368,225
	洋書	248,378	12,413	22,595	27,610	3,568	2,795	3,451	320,810
合 計		400,245	39,396	73,040	84,187	66,073	6,865	19,229	689,035

平成14年度前期試験期間中の開館時間延長について

今年度の前期試験は7月に行われることとなりましたが、例年どおり試験期間中、特別開館を実施します。各館室の特別開館期間と時間は次のとおりです。（情報サービス課）

館 室 名	特別開館期間	開 館 時 間
人文・社会科学系図書館	7/15(月)～30(火)	平日 9:00～21:00
自然科学系図書館	7/12(金)～30(火)	平日 9:00～21:00 土・日曜 12:30～17:00
人文科学系図書室	7/22(月)～30(火)	平日 9:00～21:00
人間科学系図書室	7/22(月)～30(火)	平日 9:00～21:00
国際・教養系図書室	7/22(月)～30(火)	平日 9:00～21:00

電子ジャーナルとコンソーシアム

電子ジャーナル（オンラインジャーナルとも呼ばれています。）の発展は目覚ましいものがあります。電子ジャーナルは冊子体の学術雑誌に比べて、速報性、利便性、共用性等の特性がありますので、研究者にとっては不可欠なものとなっています。

図書館では冊子体購読により無料で利用できる電子ジャーナルを図書館のホームページから提供してきました。出版社は2001年までは商業戦略で電子ジャーナルを無料提供していましたが、大手出版社は2002年から電子ジャーナルを有料で提供する方針に変更し、冊子体購読金額に応じて電子ジャーナルの価格を設定してきました。購読側としては大手出版社の電子ジャーナルの価格条件は出版社側が一方向的に設定しており納得できないものです。このような状況に対して国立大学図書館協議会が電子ジャーナル・タスクフォースを設置しコンソーシアム（大学図書館連合組織）の形成を進めています。2002年度はAcademic Press社、Elsevier社、Blackwell社、Wiley社、Springer社の5社の電子ジャーナルについて欧米と同様に国立大学図書館がコンソーシアムを形成し、各出版社と交渉を行い有利な条件を得ています。このような状況を背景に本学は2002年からElsevier社、Blackwell社、Wiley社、Springer社の4社のコンソーシアムに参加しています。

また、2002年度にElsevier社のLife Sciences系6分野の電子ジャーナル導入経費が認められ、全国一本化したサブコンソーシアムにも参加しています。（雑誌掛）

神戸大学附属図書館が参加しているコンソーシアム

ScienceDirect	約1000タイトル	Life Sciences系6分野を含むElsevier社の提供する電子ジャーナルの90%
LINK	約430タイトル	Springer社の提供する全電子ジャーナル
InterScience	約400タイトル	Wiley社の提供する全電子ジャーナル
Ingenta	約270タイトル	Blackwell社の提供するSSHコレクション（Social Science and Humanities Collection）の全電子ジャーナル

詳細は附属図書館ホームページより「資料検索」の「電子ジャーナル（学内限定）」、「電子ジャーナル一覧」(<http://www.lib.kobe-u.ac.jp/search/ej/>)をクリックしてご覧ください。

附属図書館日誌(2002年4月～6月)

4.3-10	新入生オリエンテーション	5.22	学術情報発信に向けた図書館機能改善連絡会 (国立情報学研究所)
4.22-26	OPAC検索ガイダンス(自然科学系図書館)	5.23	第73回日本医学図書館協会総会(松山市)
4.22	近畿地区国立大学図書館協議会(京都大学)	5.24	国立大学図書館協議会理事会、同高度情報化 特別委員会(東京大学)
4.26	兵庫県大学図書館協議会役員会・企画委 員会(瀧川会館)	5.27-29	情報の探し方ガイダンス(主題別)(各館・室)
5.9-10	OPAC検索ガイダンス(教職員対象)(各館・室)	6.5	平成14年度第1回附属図書館運営委員会 (自然科学系図書館)
5.13-14	OPAC検索ガイダンス(各館・室)	6.6	第71回近畿地区国公立大学図書館協議会総会 (神戸商船大学)
5.17	兵庫県大学図書館協議会企画委員会 (神戸山手女子短期大学)	6.19-21	平成14年度目録システム地域講習会 (自然科学系図書館)
5.21-24	情報の探し方ガイダンス(基礎編) (自然科学系図書館)	6.26-27	第49回国立大学図書館協議会総会(鳥取市)
5.21	平成14年度国立大学附属図書館事務部課長会議 (国立情報学研究所)		

Attention!

8/1
~ 9/30

2002全学図書館夏季 利用案内

(日曜日・祝日は休館)

館室名	開館時間	休館日	特別貸出期間	貸出冊数
人文・社会科学系図書館 内線7340 078-803-7339	月~金 9:00~20:00 8/1(木)~8/20(火) 8/30(金)は 9:00~17:00	8/21(水)~8/29(木) 土曜日	7/18(木)~9/30(月) 返却期限 10/15(火)	通常
自然科学系図書館 内線5308 078-803-5308	月~金 9:00~17:00	9/2(月)~9/13(金) 8/15(木)、9/19(木) 土曜日	7/18(木)~9/30(月) 返却期限 10/15(火)	通常
人文科学系図書室 内線5586 078-803-5585	月~金 9:00~17:00	8/19(月)~8/23(金) 8/27(火)~8/30(金) 土曜日	7/18(木)~9/30(月) 返却期限 10/15(火)	通常
国際・教養系図書室 内線7351 078-803-7351	月~金 9:00~17:00	8/12(月)~8/23(金) 8/1(木)、9/2(月)は 9:00~12:00 土曜日	7/18(木)~9/30(月) 返却期限 10/15(火)	通常
人間科学系図書室 内線7953 078-803-7951	月~金 9:00~17:00	8/5(月)~8/9(金) 土曜日	7/18(木)~9/30(月) 返却期限 10/15(火)	通常
医学部分館 内線(楠地区)3098 078-382-5310	月~金 9:00~21:00 土 9:00~17:00	8/5(月)~8/9(金) 9:00~17:00 (17:00~21:00は開館)	特別貸出は実施しない	通常
名谷分室 内線(名谷地区)4505 078-796-4505	月~金 9:00~17:00	8/14(水)~8/30(金) 8/6(火)、9/3(火) 土曜日	7/18(木)~9/30(月) 返却期限 10/15(火)	通常
経済経営研究所 内線7273 078-803-7274	月~金 9:00~17:00	8/1(木)~8/30(金) 土曜日	特別貸出は実施しない	通常

今年は蔵書点検を行うため、従来夏季に開館していた、自然科学系図書館、医学部分館、研究所図書室も一定期間休館となりますのでご注意ください。

【編集後記】ペーパーレス化や利便性を考え、今号からホームページよりPDFファイルでもご覧になれるようにしました。印刷体そのままの紙面でダウンロードできます。図書館からの情報発信の場としてこれからも、いろいろな情報を載せていきますので、アクセスしてみてください。

神戸大学附属図書館報 Vol. 12 No.2 (通巻第46号)2002(平成14)年7月1日発行 URL <http://www.lib.kobe-u.ac.jp/>
編集・発行 神戸大学附属図書館 神戸市灘区六甲台町2-1(〒657-8501) 電話(078)881-1212(代)